

桐生西ロータリークラブ週報



2011-12年度RIテーマ

カルヤン・パベルジー RI会長 こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 江原 利夫 広報活動委員長 阿左美 博 広報活動委員 井本 上穂・武井 善作
 幹事 天沼 一夫 クラブ総務担当 森村 年勇 羽島 隆 (副総務担当)

No. 1854

2012年6月8日発行

第1970例会 (2012・6・1) 報告

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 会長報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 8. 幹事報告 |
| 3. 四つのテストソング | 9. 食 事 |
| 4. 来訪者紹介 | 10. 委員会報告 |
| 5. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー授与 | 11. 卓 話 大澤木工(術)専務取締役 大澤直也様 |
| 6. 米山奨学金贈呈 | 12. 点 鐘 例会終了後定例理事会開催 |

◆ピジター

大澤木工(術)
米山奨学生

専務取締役

大澤直也様
王蒙懿さん

◆マルチプル・

ポール・ハリス・
フェロー授与

家住慧路君
(2回目)



◆米山奨学金贈呈

米山奨学生
王蒙懿さん

6月分の米山奨学金
を贈呈しました



王蒙懿さん自己紹介

皆様こんにちは。私は中国河南省から参りました。今、群馬大学工学部電気電子工学専攻修士1年です。私は新エネルギーに興味を持ちまして、現在太陽電池に関する研究を行っています。私はあまり趣味が無く勉強ばかりしていますが、たまに友達と旅行に行くのが好きです。米山奨学生になれてとても光栄で、皆様とお会いできるのも嬉しく思います。これから頑張って立派な国際人になりたいと思いますので、宜しくお願い致します。

◆会長報告 江原会長

1. 過日の家族会日帰りバス旅行では、東京スカイツリーを眺めたり、東京湾のクルージングを楽しんだり、良い思い出ができたことと思います。クラブ運営委員の皆様始め、参加していただきました会員ご家族の皆様、ありがとうございました。

2. 浪江町震災遺児の保護者から、お礼の手紙が届きましたので、一部紹介させていただきます。

福島県浪江町教育委員会のご紹介で、貴クラブより多大な教育見舞いを頂きました。遅ればせながら厚く御礼申し上げます。津波で両親を失った姉弟は、現在神奈川の私共宅にて元気で暮らしております。未だ父親は行方不明の儘ですが、一年を経ったことでひとつ区切りを致しました。先ずはお礼の便りと致します。

3. 5月30日(水)に、伊勢崎プリオパレスで、疋田年度のロータリー財団委員会の打合会有り、下井田新地区補助金委員長が出席されました。
4. 6月3日(日)、高崎ビューホテルで米山学友会が開催され、今日おみえの王蒙懿さんが出席されます。
5. 6日(水)、桐生プリオパレスで新旧の桐生5RC会長幹事会が開催され、家住ガバナー補佐と会長幹事、東郷会長エレクトと坪井副幹事の5名で出席して参ります。
6. 当年度の実績に対し、RI会長賞受賞が決定したと、家住ガバナー補佐を通じてご連絡をいただきました。疋田年度の地区大会で表彰されます。会員各位のロータリー活動に対する努力の結果です。ご協力をありがとうございました。
7. 片貝直前会長が退院され、本日の例会に出席されております。おめでとうございます。

◆幹事報告 天沼幹事

- ◇本日例会終了後、1Fにて定例理事会を行います。
- ◇ロータリーの友6月号を配布致しました。
- ◇ガバナー月信6月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇武井善作会員よりニューモラルNo.514を15部頂きました。
- ◇6月のロータリーレートは1ドル80円に変更になります。
- ◇前橋北RCと桐生赤城RCより周年記念式典のお礼状が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ
桐生RC 6/18,6/25(休) 桐生南RC 6/20,6/27(休)
足利RC 6/8,6/29 伊勢崎東RC 6/25 太田RC 6/28
前橋西RC 6/15,6/29 前橋中央RC 6/6,6/27

高崎東RC 6/21,6/28(休)

富岡RC 6/20

富岡かぶらRC 6/7,6/21

安中RC 6/26

◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 5/13,5/14,5/21

桐生南RC 5/9,5/16

桐生赤城RC 5/15,5/19

足利RC 5/11,5/18

◆食事メニュー

1344キロカロリー

豚肉のピリ辛炒め、春巻き、キャベツと桜海老のスープ、白飯、香の物、豆腐とワカメのサラダ、コーヒーゼリー

◆委員会報告

◇クラブ運営委員会

◇出席報告

栗原出席担当

総数48名(免除者9名の内6名出席の為3名を除く)
出席率対象者45名、出席率対象者出席人数36名
欠席者9名(内前メイク1名) 出席率82.22%
前々例会修正出席率95.56% (最終欠席者2名)

◇掘金委員会

◇ニコニコBOX

阿左美掘金委員

大澤木工(有)専務・大澤様、卓話を楽しみにしております
江原君、新木君、霜村君、横塚君
大澤君ようこそいらっしゃいました。久しぶりに同級生に会えて嬉しいです 小林(恵)君
米山奨学生・王さんを歓迎します 栗原君、奥村君
家族会旅行ではクラブ運営委員会さんにお世話になりました 天沼君
家族会日帰り旅行、お世話になりました 金子君
昨日は世界禁煙デーでした。分煙を願って 野田君
お久しぶりです。元気です 片貝君

◇ロータリー財団

近藤R財団担当

大澤直也さん卓話ありがとうございます

星野君、天沼君、新木君、家住君

留学生・王さんを歓迎

霜村君

片貝さん元気ですか?

阿左美君

年末調整お願いします

近藤君

◇米山BOX

中野掘金委員長

大澤直也さんを卓話にお迎えして

星野君、石川君、新木君、栗原君、横塚君

王蒙懿さんいらっしゃいませ、双迎(ホソイ) 江原君

王蒙懿さん、これからも宜しくお願いします 天沼君

春の旅行、親睦の皆様ご苦労様でした。楽しかったです

阿左美君

理事会報告 6月1日

1. さよなら例会会費変更承認。
2. 新会員の推薦を受理する。
3. 家族会春の日帰り旅行の決算承認。
4. 6月15日のクラブフォーラムについて検討。
5. 西クラブのジャンパーを次年度も新会員に配布する。
6. 予算執行状況の確認。

《次例会予告》

6月15日(金) クラブフォーラム

今年度のクラブリーダーシッププランの取り組みについて

卓話



大澤木工(有)

専務取締役

大澤直也様

「木製建具について」

本日は木製建具についてお話しをさせていただきます。建具屋の仕事は、大工さんが家を建てた後に建具をはめに行きます。建物には必ず出入り口がありまして、必ず動くわけですから、建物の中の道具ということで『建具(たてぐ)』と、覚えて頂きたいと思います。

道具は具合が良くなければならないので「使い易い」という事が大切です。そして空気や水の様に、無いと生活に支障が生じて困ります。特に動かないというないは、戸締まりが出来ない、冷暖房が効かないという事になり、建具屋が呼ばれます。しかし実際は私達のせいではありません。家がまがった、敷居がまがった、鴨居が下がったということで、建具が動かなくなるのが殆どです。しかし、家をなおすのは大変ですので、建具をなおす事になります。古い家になりますと、これ以上建具を削れないということも有ろうかと思いますが、建具は必要不可欠なものであります。

今の建築事情では、既製品の建具、あるいは鋼製建具などで、家の周りはアルミサッシが殆どで、内部に至っては規制の対象となっているベニヤや新建材を使った建具がおおございます。40年位までは、家の中も廻りも全て木製建具でしたが、今では和室がひと部屋も無い家もあります。

世界最古の木造建築であります法隆寺も、1300年間そのままではなく、必ずメンテナンスをしてあります。十数年も経った木製の玄関を、今まで何もお手当もし

ないで、「木製建具は腐っちゃいますね」と言われた時は、本当にかっかりしてしまいます。外側は雨風や陽に当たりますので劣化が進みますが、内部は殆ど傷んでおりません。せめて2~3年、或いは5年に一度位は手入れをして頂きたいと思えます。

また、木製の物は、白木のままでなく、塗装や装飾、漆塗り、金箔や螺鈿を施すなどありますが、木材の保護と装飾性の二通りの意味合いがあります。

そして日本の四季や高温多湿の風土から、日本人の知恵で校倉造りや桐箆箆などが生まれました。桐の木は湿度を調節し、楠は虫除けの効果がありますので、桐箆箆の引き出しの奥に楠を用います。また桐の木はもう一つ火に強いという事があります。

建具には余り桐は用いませんで、針葉樹がおおございます。針葉樹は別名常緑樹でありまして、代表的なのが檜と杉で、加工がし易く昔から多用されてきました。もう一つ木製建具に広葉樹も使います。別名落葉樹で樺や栴などです。

今回お持ちしました行灯は展示会に出品したもので、この様な組子が流行ったのは江戸時代中期から後期にかけてです。また紙は桐生和紙を使用しております。額はファッションタウン桐生のおがまち風景賞に使って頂いているもので、私の信条であります『生涯一職人』という字は私の娘が書きました。この辺では、岡登親水公園の水車、また天満宮が県の重要文化財になった際の建具の改修工事を私共がさせていただいております。昔の建具を見せて頂くと大変勉強になります。

私共が使っている材料は、無垢のもので、何年間も何ヶ月間も寝かせて使います。くるいを少なくするよう、大変神経を使っています。

是非この機会に、災害に強く、自然の変化に適合し、地球に優しく、人体にも良い『木』を、見直していただきたいと思えます。

桐生市出身。群馬県知事賞始め数々の賞を受賞。2010年厚生労働大臣より卓越技能者表彰を受賞。全国建具組合連合会監事を務め、現在に至る